

# VOC 近畿ネット・マガジン Vol.6

2011年7月14日発行

「VOC 近畿ネット」は、構成機関である国、地方公共団体、関係業界団体及び関連支援団体等が、VOCに関する情報と問題意識を共有し、相互に連携してVOCの排出抑制に向けた活動の促進を目的とする地域ネットワークです。

## 目次

- 【1】ごあいさつ      はじめまして一般財団法人関西環境管理技術センターです
- 【2】トピックス      VOC 排出抑制に関する平成 23 年度以降の取組について
- 【3】情報紹介      経済産業省：VOC 対策揮発性有機化合物排出削減に向けた取組

【1】ごあいさつ      ~はじめまして一般財団法人関西環境管理技術センターです~  
一般財団法人関西環境管理技術センターでは、昭和 47 年の設立以来、「関西に青い空を、近畿の川や海に魚の棲む清い水をとりもどす」ために事業活動を実施して地域環境の改善に努めて参りました。

このたび、当センターは、地域レベルで相互に連携し、効果的な VOC 排出抑制に向けた活動を推進して VOC 排出削減を目指す地域ネットワーク「VOC 排出抑制に向けた近畿地域ネットワーク」（通称：VOC 近畿ネット）の事務局として、近畿経済産業局と共に活動を行っていくことになりました。

このネット・マガジンは、VOC 近畿ネットの構成機関を通じて、VOC を取り扱う中小企業や VOC を使用する製品を発注する企業及び産業支援団体などの関係機関等に、広く情報を伝達するツールとして活用されることを目的に作成するものです。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。 URL: <http://www.ematec.or.jp/>

EMATEC

- ・HOME (トップページ)
- ・ニュース、お知らせ
- ・事業紹介(メインページ)
- ・環境問題相談窓口
- ・センター案内
- ・公 告
- ・環境情報誌「EMATEC」
- ・賛助会員制度のご案内
- ・関連リンクサイト

放射線検査の第三者証明  
土壌指定調査機関情報  
VOC近畿ネット

084236

一般財団法人 関西環境管理技術センター  
EMATEC

「いつまでも美しく豊かな地球」が私たちの願ひです。

最終更新日:2011.07.14

この度の東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

ニュース、お知らせ

- VOC近畿ネット・マガジン新刊お知らせ NEW
- 環境情報誌「EMATEC」2011年7月号の発行について NEW
- 放射線検査の第三者証明を行っています NEW
- 水生生物観察の講習会への講師の派遣 NEW
- 一般財団法人への移行について NEW

事業紹介(メインページ)

当センターの事業内容、環境管理技術等について、詳しく紹介しています。

環境問題相談窓口

当センターは、皆様の環境に関する疑問、相談等をお待ちしております。相談は無料ですので、お気軽にお問ひ合わせ下さい。▶詳しくはこちら

【2】トピックス ～ VOC 排出抑制に関する平成 23 年度以降の取組について～

産業構造審議会 環境部会産業と環境小委員会化学・バイオ部会リスク管理小委員会産業環境リスク対策合同 WG(第 9 回)において、VOC 排出抑制に係る自主的取組のフォローアップとしての自主行動計画の実績報告と VOC 排出抑制に関する平成 23 年度以降の取組等について審議されました。

平成 21 年度の VOC 排出抑制に係る自主行動計画の概要(実績)として、参加団体を表 1 に、自主行動計画における全国の VOC の排出量を表 2・図 1 に、地域別の VOC の排出量を表 3・図 2 に示します。

平成 21 年度は新たに 4 つの業界団体が参加し、43 の団体から 40 件の自主行動計画の提出がありました。参加企業数は 9,980 社。

VOC 排出量の削減率は、平成 12 年度比で約 51%となり、各業界における排出抑制対策が進んでいると考えられます。

表 1 VOC 排出抑制に係る自主的取組参加団体

【VOC 自主的取組参加団体】	
日本ガス協会(9)	日本化学工業協会(68)
日本染色協会(44)	ドラム缶工業会(11)
日本製紙連合会(24)	軽金属製品協会(4)
日本鉄鋼連盟(88)	日本プラスチック工業連盟(48)
電機・電子 4 団体(155) 電子情報技術産業協会 情報通信ネットワーク産業協会 ビジネス機械・情報システム産業協会 日本電気工業会	日本オフィス家具協会(23)
	日本表面処理機材工業会(31)
	日本自動車車体工業会(167)
	日本接着剤工業会(85)
	日本繊維染色連合会(1)
日本塗料工業会(76)	プレハブ建築協会(11)
日本自動車部品工業会(119)	印刷インキ工業連合会(34)
日本自動車工業会(14)	日本工業塗装協同組合連合会(104)
線材製品協会(17)	日本ゴム工業会(36)
日本伸銅協会(6)	日本自動車車体整備協同組合連合会(1,442)
全国鍍金工業組合連合会(207)	日本粘着テープ工業会(17)
日本電線工業会(123)	全国楽器協会(4)
日本溶融亜鉛鍍金協会(83)	日本釣用品工業会(19)
日本アルミニウム協会(13)	日本金属ハウスウェア工業組合(51)
日本建材・住宅設備産業協会(41)	日本金属洋食器工業組合(8)
天然ガス鋳業会(7)	BS サミット事業協同組合(92)
石油連盟(22)	日本ガス石油機器工業会(91)
日本印刷産業連合会(6,558)	
【VOC 自主的取組支援団体】	
社団法人産業環境管理協会(27)	日本産業洗浄協議会

注 1) ( ) 内は、自主的取組参加企業数  
注 2) 下線部は平成 21 年度から新たに参加した業界団体

表 2 自主行動計画における全国の VOC 排出量

【全国の VOC 排出量】						
	平成 12 年度 (基準)	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度 (目標)
年間 排出量	52.1 万トン	36.0 万トン	33.9 万トン	28.4 万トン	25.4 万トン	31.1 万トン
削減量		16.1 万トン	18.2 万トン	23.7 万トン	26.7 万トン	21.1 万トン
削減率		31%	35%	46%	51%	40%

図1 自主行動計画における全国のVOC排出量

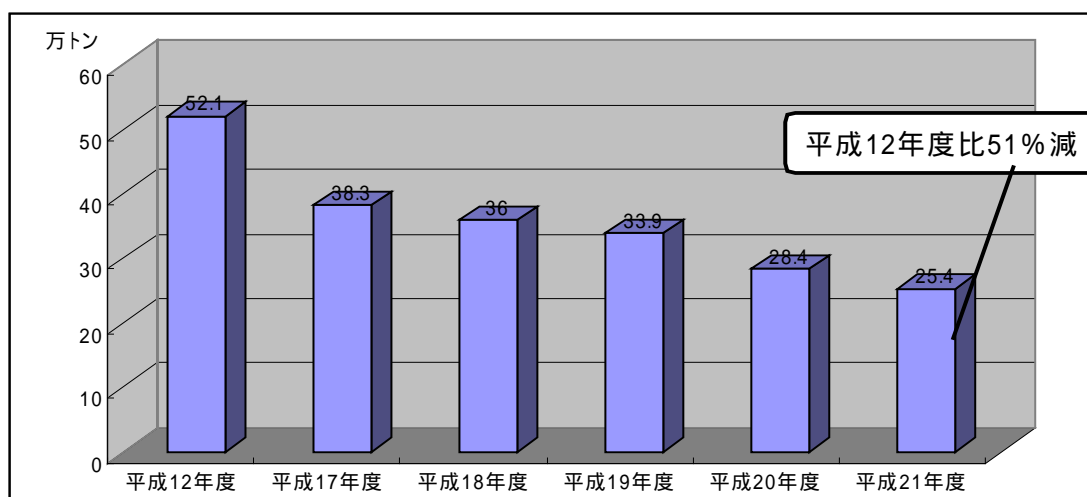
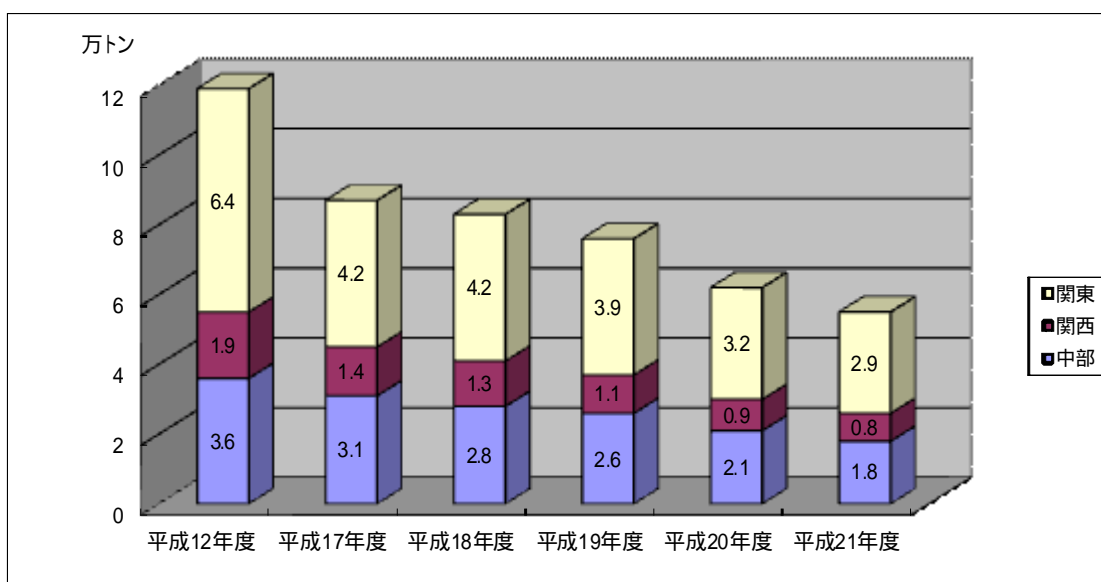


表3 地域別のVOC排出量

	平成12年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
関東	6.4万トン	4.2万トン (35%)	4.2万トン (35%)	3.9万トン (39%)	3.2万トン (50%)	2.9万トン (55%)
関西	1.9万トン	1.4万トン (28%)	1.3万トン (34%)	1.1万トン (41%)	0.9万トン (51%)	0.8万トン (58%)
中部	3.6万トン	3.1万トン (15%)	2.8万トン (24%)	2.6万トン (30%)	2.1万トン (43%)	1.8万トン (51%)
合計	12.0万トン	8.7万トン (28%)	8.2万トン (32%)	7.6万トン (37%)	6.2万トン (48%)	5.5万トン (54%)

注) %表示は、平成12年度排出量からの削減率

図2 地域別のVOC排出量の推移



(出所: 環境部会産業と環境小委員会、化学・バイオ部会リスク管理小委員会産業環境リスク対策合同ワーキンググループ(第9回) 配付資料)

[http://www.meti.go.jp/committee/summary/0001990/009\\_04\\_00.pdf](http://www.meti.go.jp/committee/summary/0001990/009_04_00.pdf)

平成23年度以降の排出抑制の取組みについては、平成22年度末における削減目標値の達成が見込まれるため、法規制と自主的取組みを組み合わせた排出抑制制度を引き続き継続するが、新たな削減数値目標は設定しないことが確認されました。また、排出状況のフォローアップについても引き続き業界団体からの報告の仕組みを活用し、平成23年度以降の排出状況を把握することになりました。

【3】情報紹介 ～経済産業省：VOC対策 揮発性有機化合物排出削減に向けた取組～  
 平成16年の法改正により、環境法体系で初めて「法規制」と「自主的取組」の双方を適切に組み合わせてVOC排出規制への取り組みが進められています。経済産業省では中小企業の方々のための対策の立て方のヒントや、最新情報を集約したVOC対策情報を下記のHP上で紹介しています。

**VOC対策 揮発性有機化合物排出削減に向けた取組**

資料ダウンロード    サイトマップ

ホーム    はじめに    基礎編：VOC排出対策の仕組み    実践編：VOC自主的取組をするには    自主的取組の支援制度など

VOC対策>ホーム

**VOC対策 はじめられるホームページ**

参加団体    審査    社内検討    参加表明    社員教育    報告    実施

調査    経済産業省    支援制度    CSR

平成12年度 VOC    平成22年度までに 3割削減

平成16年の法改正により、我が国の環境法体系で初めて「法規制」と「自主的取組」の双方を適切に組み合わせてVOC排出規制への取り組みがすすめられています。中小企業の方々のための対策の立て方のヒントや最新情報を集めました。ぜひご利用ください。

4つの項目	主な内容
<a href="#">はじめに</a>	VOCと排出規制、参加事業者のメリットなど
<a href="#">基礎編：VOC排出対策の仕組み</a>	法規制と自主的取組の組み合わせ
<a href="#">実践編：VOC自主的取組をするには</a>	検討段階から参加表明、実施までのステップ
<a href="#">自主的取組の支援制度など</a>	行政機関、研究機関、参加団体等の支援、問い合わせ先

よくわかる VOC対策の進め方

開く

用語解説

- VOC
- 改正大気汚染防止法
- PRTR制度

(出所：経済産業省 HP VOC対策) <http://www.meti.go.jp/policy/voc/index.html>

資料ダウンロードページ

**VOC対策 揮発性有機化合物排出削減に向けた取組**

資料ダウンロード    サイトマップ

ホーム    はじめに    基礎編：VOC排出対策の仕組み    実践編：VOC自主的取組をするには    自主的取組の支援制度など

VOC対策>資料ダウンロード

資料ダウンロード：VOC対策ガイド編

1	<a href="#">VOC排出抑制の手引き</a>	PDF 52ページ (3.8MB)
2	<a href="#">VOC排出抑制の手引き 参考資料</a>	PDF 141ページ (6.2MB)
3	<a href="#">はじめよう！VOC自主的取組</a>	PDF 4ページ (904KB)
4	<a href="#">事業者等による揮発性有機化合物(VOC)の自主的取組促進のための指針</a>	PDF 8ページ(48KB)

資料ダウンロード：調査報告書編

1	平成19年度 国際エネルギー使用合理化基盤整備事業 VOC排出係数に関する業界標準の策定等の調査	株式会社 野村総合研究所(平成19年3月) PDF 86ページ(2MB)
2	<a href="#">VOC排出率の表示制度に関する調査結果(要約)</a>	PDF 1ページ (96KB)。
3	<a href="#">VOC排出の現状と課題</a>	経済産業省 環境指導致室 PDF 13ページ (344KB)

よくわかる VOC対策の進め方

開く

用語解説

- VOC
- 改正大気汚染防止法
- PRTR制度
- CSR
- 産構審WG

関連リンク

- 行政機関

(出所：経済産業省 HP VOC対策>資料ダウンロード)

<http://www.meti.go.jp/policy/voc/dlguide.html>

取組事例データベース（一部抜粋）

カテゴリー：分野別、業種別、VOC種類別、使用量別、排出量別、実施対策別、削減効果別、コスト別、掲載資料名別、URL別等

分野	業種	事業内容	VOC(物質名)	使用量	主な実施対策(今後実施予定も含む)	削減効果	コスト
塗装	情報通信機械器具製造業	通信機器、放送映像機器の筐体の塗装	シンナー	約1トン/年	洗浄シンナーの使用量を減らすために、システムを見直す。(回収洗浄・逆洗、ホースの長さ短縮・径縮小・テフロン化。)	使用量8割以上削減可能	テフロンホース 8600円/20m ～11500円/20m
洗浄	金属製品製造業	めっき等	トリクロロエチレン	約10～20トン/年	洗浄槽の上部にロールスクリーン(蓋)、側面および後面に風除けカーテンを設置する。	使用量約2割削減(推定)	導入コスト1万円以下
洗浄	金属製品製造業	電気めっき加工	トリクロロエチレン	約5トン/年	乾燥を十分にするために、ドゥエル(槽内放置時間の延長)を行う。また処理量が多い場合のために、自然乾燥ボックスを用意する。	20%削減(0.8t) (他の対策も合わせた効果)	1万円 コストダウン:20万円/年(他の対策も合わせた効果)
接着	バルブ・紙・紙加工品製造業	段ボール、段ボール箱の製造・販売	キシレン	約0.4トン/年	水系接着剤に転換する。	排出量約9割削減(PRTR対象物質)	運転コスト 単価・使用量ともに変更前と同程度
化学製品製造	化学工業		キシレン	約15トン/月未満	排ガス処理のために、活性炭吸着装置を導入する。	処理能力:除去率約99.99%	導入コスト約500万円、運転コスト120万円
印刷	印刷・同関連業	食品包装材の印刷	MEK、トルエン、IPA、酢酸エチルなど	約100トン/年	カバーを設置する。	濃度約6割減(インキパン前)	導入コスト数千円
ドライクリーニング	洗濯・理容・美容・浴場業	ドライクリーニング	ノルマルデカン、石油系ドライクリーニング液	約90～200リットル	回収装置付きの乾燥機を導入する。	排出量約6～8割削減	導入費約200～250万円
その他	なめし革・同製品・毛皮製造業	革靴の製造	塩化メチレン	約9トン/年	離型剤の塗布量を下げ、希釈倍率を下げ、シリコン分の濃度を上げる。	塗布量が1/2に削減	運転コスト シリコン樹脂が4倍、塗布量が半分なので、離型剤のコストは2倍に増加

事業者が実施した取組事例、約300件をエクセルファイルでデータベース化して公開しています。また、各対策のコストや、掲載資料名・URL等も併せて紹介しています。

(出所：経済産業省 HP VOC対策 > 資料ダウンロード > 同報告書取組事例データベース)  
[http://www.meti.go.jp/policy/voc/downloads/voc\\_database\\_22fy.xls](http://www.meti.go.jp/policy/voc/downloads/voc_database_22fy.xls)

皆様とともに有意義なものとするため、ご紹介したい情報がございましたら事務局までお知らせ下さい。